

年 組 名前:

問1

ふじよしだししもよしだ
富士吉田市下吉田の

おむろせんげんじんじゃ ねんいじょう
小室浅間神社で、800年以上

つづ ころしがつぎょうじ ぎょうじめい
続く、小正月行事の行事名を

こた
教えてください。

.....

問2

ことし うらな けっか
今年の占いの結果を

こた
教えてください。

のうさくぶつ
・農作物

.....

ふじとざん どうしやすう
・富士登山の道者数

.....

小正月行事 伝統つなぐ



釜にコメとアワを入れる占人＝いずれも富士吉田・小室浅間神社

ヨシの中に入ったかゆの量を確認する占人



渡辺平一朗宮司は「無事に神事を終えることができた。後継者を育成しながら神事を続けていきたい」と話していた。(坂本尚己)

富士吉田市下吉田3丁目の小室浅間神社で14日夜から15日未明にかけて、農作物の豊凶などを占う「筒粥神事」が行われた。農作物は「全体的に不作」、富士山の登山者数の「道者」は「少ない」との結果が出た。

筒粥神事は神社で800年以上続くという小正月の伝統行事。14日午後9時すぎに本殿で神事を執り行なった後、神事をつかさどる占人が境内の「筒粥殿」に入った。占人がまきに火をつけ、大釜の水が沸くとコメとアワを投入。長さ15センチほどのヨシ24本を付けた「粥柱」を入れて煮た。炊き上がった後、15日午前1時前からヨシに入れたかゆの量で小麦や稲などの農作物18種類の豊凶や富士山を占った。

占人は引き上げたヨシを順番に割り、中に入ったかゆの量を確認。「道者」は「4分」で「少ない」、道者のうち、相州(現神奈川県)から来る人は「8分」で「多い」などとなった。農作物は「全体的に不作」だが、稲や小豆などが「8分」で「豊作」となった。占いは午前2時ごろまで行われた。

筒粥で豊凶占う 富士吉田

(2023年1月16日付 山梨日日新聞 25面)

問3 神事でおこなう占い方法について、①から⑥に当てはまる言葉や数字を、教えてください。

『記事の神事は、農作物の豊凶などを占います。①がまきに火をつけ、②の水が湧くと

コメと③を投入。長さ15センチほどの④24本を付けた「⑤」を入れて煮る。

炊き上がった後、ヨシに入ったかゆの量で小麦や稲などの農作物⑥種類の豊凶や

富士山を参詣登山する「道者」の人数を占う』

- ①..... ②..... ③..... ④..... ⑤..... ⑥.....

問4 あなたが知っている小正月行事を書いてください。

.....